

山岸暁美, <u>森田達也</u> , 他	研究プロジェクト①地域介入研究 (戦略研究)	緩和医療学	10	215-222	2008
河正子, <u>森田達也</u>	研究プロジェクト⑧スピリチュアルケア	緩和医療学	10	256-262	2008
安藤満代, <u>森田達也</u>	終末期がん患者へのライフレビュー —その現状と展望—	看護技術	54	65-69	2008
安藤満代, <u>森田達也</u>	終末期がん患者へのスピリチュアルケアとしての短期回想法の実践	看護技術	54	69-73	2008
<u>森田達也</u>	医療連携と緩和医療; OP-TIMプロジェクトによる地域介入研究の紹介	コンセンサス 癌治療	7	123-125	2008
<u>森田達也</u> , 他	臨床と研究に役立つ緩和ケアのアセスメント・ツール II. 身体症状 4. 緩和ケアニードのスクリーニングツール	緩和ケア	18 (Suppl)	15-19	2008
<u>森田達也</u>	臨床と研究に役立つ緩和ケアのアセスメント・ツール IX. 患者・家族における臨床ツール 4. 症状評価のためのツール	緩和ケア	18 (Suppl)	129-131	2008
藤本亘史, <u>森田達也</u>	臨床と研究に役立つ緩和ケアのアセスメント・ツール X. その他の評価とツール 5. 緩和ケアチーム初期評価表	緩和ケア	18 (Suppl)	157-160	2008
下山恵美, <u>下山直人</u> , 他	経口オピオイド鎮痛薬の重要性とオキシコドンが果たす臨床的役割	がん患者と対症療法	18(2)	6-10	2007
<u>下山直人</u>	科学的知見に基づくオピオイドに関する知識の再確認	がん患者と対症療法	18(2)	85-87	2007
中山理加, <u>下山直人</u> , 他	疼痛コントロール	内科	100 (6)	1037-1045	2007
片山博文, <u>下山直人</u> , 他	腎障害を伴うがん患者の痛み治療におけるオキシコドンの有用性—モルヒネからの切り替え事例を経験して	がん患者と対症療法	18(2)	40-42	2007
<u>下山直人</u>	緩和治療・痛みのケア	別冊暮らしの手帖 がん安心読本		76-81	2007

下山直人	緩和ケア療法における 鎮痛薬の使い方	日本耳鼻咽喉 科学会専門医 通信	92	12-13	2007
中山理加、 <u>下山直 人、他</u>	癌性疼痛	臨牀と研究	84(6)	57-61	2007
下山直人	緩和医療はここまで進 んだ	東京女子医科 大学雑誌	77(4)	182-186	2007
服部政治、 <u>下山直 人、他</u>	オピオイドローテーシ ョン	緩和医療学	9(2)	79-85	2007
中山理加、 <u>下山直 人、他</u>	QOL維持のための疼 痛管理	からだの科学	253	179-182	2007
木俣有美子、 <u>下山 直人、他</u>	肺がんの合併症対策1) がん性疼痛の管理	呼吸器科	11(2)	156-163	2007
門田和気、 <u>下山直 人、他</u>	新しく導入される可能 性の高いオピオイドと その意義	がん看護	12(2)	180-183	2007
中山理加、 <u>下山直 人、他</u>	鎮痛補助薬	日本臨牀	65(1)	57-62	2007
橋爪隆弘、 <u>的場元 弘、他</u>	フェンタニルパッチ導 入において添付文書が 推奨する先行オピオイド 最低用量の妥当性：日 本における多施設の専 門医処方調査	がんと化学療 法	34(6)	897-902	2007
富安志郎、 <u>的場元 弘、他</u>	内服モルヒネレスキュー ードーズ簡略化の妥当 性：5mg単位での鎮痛 効果と副作用の多施設 調査	ペインクリ ニック	28(2)	209-215	2007
中村和代、 <u>的場元 弘、他</u>	がん性疼痛患者におけ るオキシコドン徐放錠 の薬物動態についての 検討	癌と化学療法	34(9)	1449-1453	2007
<u>的場元弘、他</u>	WHO方式がん疼痛治療ガ イドラインの推奨量に よるアセトアミノフェ ン：日本における有効性 と安全性の多施設処方 調査	ペインクリ ニック	28 (8)	1131-1139	2007
<u>的場元弘、他</u>	経口オピオイド鎮痛薬 の重要性和オキシコド ンが果たす臨床的役割 オキシコドンの副作用 とその対策	がん患者と対 症療法	18(2)	11-17	2007

佐伯俊成、他	がん緩和医療における非定型抗精神病薬の役割	総合病院精神医学	19	311-316	2007
辻哲也	【肺がんの合併症対策】呼吸困難に対する管理	呼吸器科	11(2)	164-171	2007
森田達也、他	緩和ケアチームの活動－聖隷三方原病院の場合－	日本臨床	65	128-137	2007
森田達也	緩和ケアにおけるクリニカルパス。－序－	緩和医療学	9	1	2007
森田達也、他	STAS-Jを用いた苦痛のスクリーニングシステム	緩和医療学	9	159-162	2007
森田達也、他	緩和ケアにおけるコンサルテーション活動の専門性。緩和ケアチームの活動の現況と展望－聖隷三方原病院の場合	ホスピス緩和ケア白書2007		17-23	2007
安達勇、森田達也	終末期がん患者に対する輸液ガイドライン：概念的枠組み	緩和ケア	17	186-188	2007
山田理恵、森田達也、他	末梢静脈からのガイドワイヤーを用いた中心静脈カテーテルの挿入	緩和ケア	17	223-224	2007
明智龍男、森田達也、他	看取りの症状緩和パス：せん妄	緩和医療学	9	245-251	2007
八代英子、森田達也、他	看取りの症状緩和パス：嘔気・嘔吐	緩和医療学	9	259-264	2007
森田達也	終末期の輸液管理	消化器外科Nursing	12	965-974	2007
森田達也	緩和ケアへの紹介のタイミング：概念から実行のとき	腫瘍内科	1	364-371	2007
森田達也	終末期がんの場合 1. 輸液。がん医療におけるコミュニケーション・スキル	医学書院		58-63	2007
森田達也	終末期がんの場合 2. 鎮静。がん医療におけるコミュニケーション・スキル	医学書院		64-69	2007
森田達也	緩和治療とは何か	医学芸術社。がん化学療法と患者ケア	改訂第2版	232-234	2007

下山直人	許認可薬の適応外使用について	緩和ケア	16Suppl	294-296	2006
下山恵美、下山直人	がん性神経障害性疼痛の基礎研究	ペインクリニック	27(8)	959-964	2006
笠井慎也、下山直人、他	がん性疼痛患者におけるオピオイドの作用、副作用に関する遺伝子解析	ペインクリニック	27(8)	965-973	2006
高橋秀徳、下山直人、他	モルヒネ、フェンタニル、オキシコドンを使い分ける(オピオイドローテーション)	モダンフィジシャン	26(7)	1210-1211	2006
下山直人、他	緩和ケアにおける麻酔科の役割	日本医師会雑誌	135(4)	806-811	2006
村上敏史、下山直人	がん性疼痛における痛みのアセスメント	痛みと臨床	6(3)	72-77	2006
高橋秀徳、下山直人、他	モルヒネの効かないがんの痛みをどうするか?	Modern Physician	26(6)	1024	2006
越川貴史、下山直人	在宅緩和ケアへの移行と疼痛管理について	癌と化学療法	33(5)	611-615	2006
辻尚子、下山直人	小児がんの痛みと治療の基本姿勢	がん患者と対症療法	17(1)	6-10	2006
下山直人	がん患者におこる痛みの治療におけるオピオイド製剤の使い方	実験治療	681	60-63	2006
下山直人、他	麻酔科医がペインクリニック、そして緩和ケア医となって	日本臨床麻酔学会誌	26(1)	18-24	2006
国分秀也、的場元弘、他	がん性疼痛患者における高用量アセトアミノフェン坐薬の有用性の検討	Palliative Care Research	1(1)	311-316	2006
佐伯俊成、他	希死念慮のあるがん患者への対応	緩和ケア	16	324-328	2006
佐伯俊成、他	せん妄	緩和医療学	7	301-305	2006
佐伯俊成	新規抗精神病薬によるせん妄治療	緩和ケア	16	132-133	2006
辻哲也	【進行がん患者のケアに役立つリハビリテーションテクニック】進行がん患者に対するリハビリテーション	緩和ケア	16(1)	6-11	2006

辻哲也, 市川るみ子, 他	がん治療のリハビリテーション 頸部郭清術後のリハビリテーション	看護技術	52(3)	235-241	2006
辻哲也	非運動器疾患における運動器の問題	リハビリテーション医学	43(4)	236-242	2006
辻哲也	体と心をケアする処方箋 がん治療に伴う嚥下障害とその対策	がんサポート	35(9)	86-93	2006
松本真以子, 辻哲也	臨床にいかすリハビリテーション診断学 リハビリテーション患者にみられる下肢の浮腫	臨床リハ	15(1)	50-55	2006
青木朝子, 辻哲也	リンパ浮腫治療のエビデンス, 緩和ケア	緩和ケア	16(1)	44-48	2006
松本真以子, 辻哲也	進行がん患者のケアに役立つリハビリテーションテクニック【癌性疼痛に対する物理療法の実際	緩和ケア	16(1)	18-22	2006
田沼明, 辻哲也	【進行がん患者のケアに役立つリハビリテーションテクニック】廃用症候群の予防の実際	緩和ケア	16(1)	23-27	2006
安藤牧子, 辻哲也	進行がん患者のケアに役立つリハビリテーションテクニック【進行がん患者の嚥下障害・発声障害・高次脳機能障害へのアプローチ	緩和ケア	16(1)	36-43	2006
田尻寿子, 辻哲也, 他	【進行がん患者のケアに役立つリハビリテーションテクニック】日常生活動作 (ADL) の障害へのアプローチ	緩和ケア	16(1)	28-35	2006
岡山太郎, 辻哲也	がん治療のリハビリテーション】 消化器系がん患者に対する周術期リハビリテーション—食道癌を中心に—	看護技術	52(1)	66-72	2006
田尻寿子, 辻哲也, 他	【がん治療のリハビリテーション】 乳がん・婦人科がん患者に対する周術期リハビリテーション	看護技術	52(2)	148-155	2006
安藤牧子, 辻哲也	【がん治療のリハビリテーション】 摂食・嚥下リハビリテーション	看護技術	52(4)	325-333	2006

青木朝子, <u>辻哲也</u>	がん治療のリハビリテーション】リンパ浮腫のリハビリテーション	看護技術	52(7)	629-633	2006
松本真以子, <u>辻哲也</u> , 他	【がん治療のリハビリテーション】四肢切断術後のリハビリテーション	看護技術	52(8)	717-725	2006
田沼明, <u>辻哲也</u>	プライマリ・ケア医のための緩和リハビリテーションの心得	JIM	16(9)	752-757	2006
田沼明, <u>辻哲也</u>	【がん治療のリハビリテーション】廃用症候群, 体力低下に対するリハビリテーション	看護技術	52(8)	804-808	2006
田沼明, <u>辻哲也</u>	浮腫のあるがん患者へのリンパドレナージ, 圧迫療法	看護技術	52(10)	864-868	2006
安達勇, <u>森田達也</u>	がん終末期患者への輸液ガイドライン作成に向けた調査研究	看護技術	52(6)	50-54	2006
<u>森田達也</u>	終末期の輸液の考え方を教えてください、一般病棟でできる緩和ケアQ&A	総合医学社、ナーシングケアQ&A	11	144-145	2006
<u>森田達也</u>	鎮静とは何ですか？一般病棟でできる緩和ケアQ&A	総合医学社、ナーシングケアQ&A	11	180-181	2006
<u>森田達也</u>	鎮静に使われる薬剤の使い方を教えてください、一般病棟でできる緩和ケアQ&A	総合医学社、ナーシングケアQ&A	11	184-185	2006
<u>森田達也</u>	QOLからみた終末期がん患者の水分管理	緩和医療学	8(4)	354-362	2006
安達勇, <u>森田達也</u>	終末期がん患者に対する輸液ガイドラインについて	緩和医療学	8(4)	363-370	2006
<u>森田達也</u>	鎮静薬の基礎知識と使い方	緩和ケア	16(Supp1)	96-99	2006

IV. 研究協力者氏名一覽

研究協力者氏名一覧

安達勇	静岡がんセンター 緩和医療科
加賀谷肇	恩賜財団済生会横浜市南部病院 薬剤部
片山志郎	日本医科大学付属病院 薬剤部
樽基治	うえまつ調剤薬局
国分秀也	北里大学病院 薬剤部
塩川満	聖路加国際病院 薬剤部
篠道弘	静岡県立静岡がんセンター 薬剤部
鈴木勉	星薬科大学 薬品毒性学教室
高橋秀徳	新逗子クリニック
堀泰祐	滋賀県立成人病センター 緩和ケア科
南浩一郎	自治医科大学 麻酔科
向山雄人	財団法人癌研究会 有明病院 緩和ケア科
余宮きのみ	埼玉県立がんセンター 緩和ケア科
渡辺昭彦	東札幌病院 麻酔科

【放射線治療グループ】

清水わか子	君津中央病院放射線治療科
内田伸恵	島根大学医学部放射線医学講座 (がん放射線治療教育学)
岸和史	和歌山医科大学放射線医学教室
熊野智康	金沢大学医学部附属病院放射線科

【小児グループ】

多田羅竜平	大阪市立北市民病院 小児科兼緩和医療科
加藤陽子	東京慈恵会医科大学第三病院 小児科
辻尚子	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 心療・緩和医療学分野博士課程
牧本敦	国立がんセンター中央病院 小児科
尾阪咲弥花	越川病院 内科

【神経ブロックグループ】

樋口比登実	昭和大学病院 緩和ケアセンター
川股知之	札幌医科大学・麻酔科学講座
柳本富士雄	兵庫医科大学疼痛制御科学ペインクリニック部
中野範	兵庫医科大学疼痛制御科学ペインクリニック部
福永智栄	兵庫医科大学疼痛制御科学ペインクリニック部
西木戸修	聖マリアンナ医科大学麻酔学教室
林麻耶	N T T 東関東病院ペインクリニック科

【神経症状緩和グループ】

和田 健	広島市立広島市民病院精神科部長
高石美樹	広島大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経医科学

【リハビリテーショングループ】

田沼 明	静岡県立静岡がんセンターリハビリテーション科
松本 真以子	慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

【患者教育・看護ワーキンググループ】

細矢美紀	国立がんセンター中央病院
梅田恵	オフィス梅田
坂元敦子	杏林大学医学部付属病院
林あかり子	済生会横浜市南部病院
廣岡佳代	聖路加看護大学
射場典子	元聖路加看護大学
松本直子	聖路加看護大学
川地香奈子	癌研有明病院
渡邊眞理	神奈川県立がんセンター
三浦里織	慶応病院
新幡智子	慶応大学看護医療学部
風間郁子	国際医療福祉大学三田病院
奥出有香子	順天堂大学医学部付属順天堂医院
加藤恵	武蔵野赤十字病院
大畑美里	聖路加国際病院
本田晶子	国立がんセンター東病院